

### 3 がん登録

#### 目指す姿

- 本県の罹患率、5年生存率等が明らかとなり、がん対策の推進に活用されており、がんの罹患が減少しています。
- 上記の目標を達成するため、地域がん登録の精度が向上しています。

#### 《分野別目標》

区分	指標	現状値（基準値）	目標値
最終目標	地域がん登録の分析結果の公表	—	罹患率（H21年分）の公表（H26年度） 5年生存率（H21年分）の公表（H28年度）
中間目標	地域がん登録の精度	—	DCN 30%未満 DCO 25%未満 IM比 1.5以上（H28年度）

（注）DCN：死亡票ではじめて罹患が把握され、登録された者の割合

DCO：死亡票から罹患が把握された者のうち、医療機関への廻り調査によっても罹患情報が得られなかった者の割合

IM比：罹患数と死亡数の比

#### ①現状と課題

本県では、平成24（2012）年1月より地域がん登録の登録作業を開始しており、平成24（2012）年11月末現在、75医療機関から届出票が提出されていますが、地域がん登録の届出は、医療機関の任意となっていることから、届出漏れが懸念されます。今後は、引き続き、計画的に登録作業を進めるとともに、罹患率や5年生存率等が速やかに公表できるよう、精度の向上を図ることが必要です。

なお、国においてがん登録の法制化の動きがあることから、その動向の注視が必要です。

#### ②取り組むべき施策

##### ○地域がん登録の精度の向上

地域がん登録の精度の向上のためには、がん登録に協力する医療機関を増やす必要があることから、医師会や病院協会と連携して、県内の医療機関に対し、地域がん登録への協力を働きかけます。

国における法制化の動向を踏まえつつ、効率的な予後調査の仕組みづくりについて検討します。

奈良県がん対策推進協議会のがん医療部会を中心に、地域がん登録の分析及び評価を進め、罹患率や5年生存率等について、県民に分かりやすく公表します。

本県が目指す「健康寿命日本一」の実現に向けて、地域がん登録で得られたデータをがん予防やがん検診に関するデータ等とあわせて分析するなどの研究方策について検討を進めます。

### ③施策の目標、年次計画・実施主体

施策の柱	指標	現状値 (基準値)	目標値	主な取組	年次計画					関係機関 ◎：実施主体、○：実施主体と連携・協力・支援									
					H25	H26	H27	H28	H29	県	市町村	拠点 病院	医療 機関	その他	県民 患者 家族				
●地域がん登録の精 度の向上	●登録協力医療機関数	75施設 (H24.11)	増加	「地域がん登録」への協力要請			協力要請				◎								
				・効率的な予後調査の仕組みづくりについての 検討		検討													
				・地域がん登録の分析及び評価、県民への公表			分析・評価、公表												
				・地域がん登録データの活用方策の検討					検討										